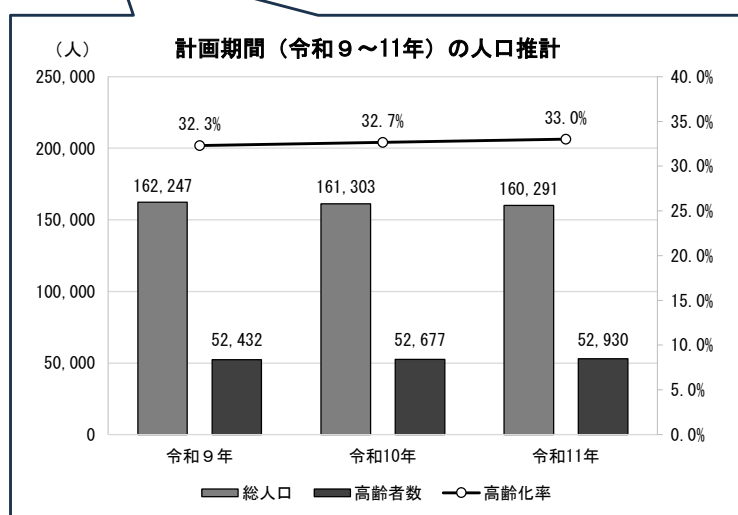
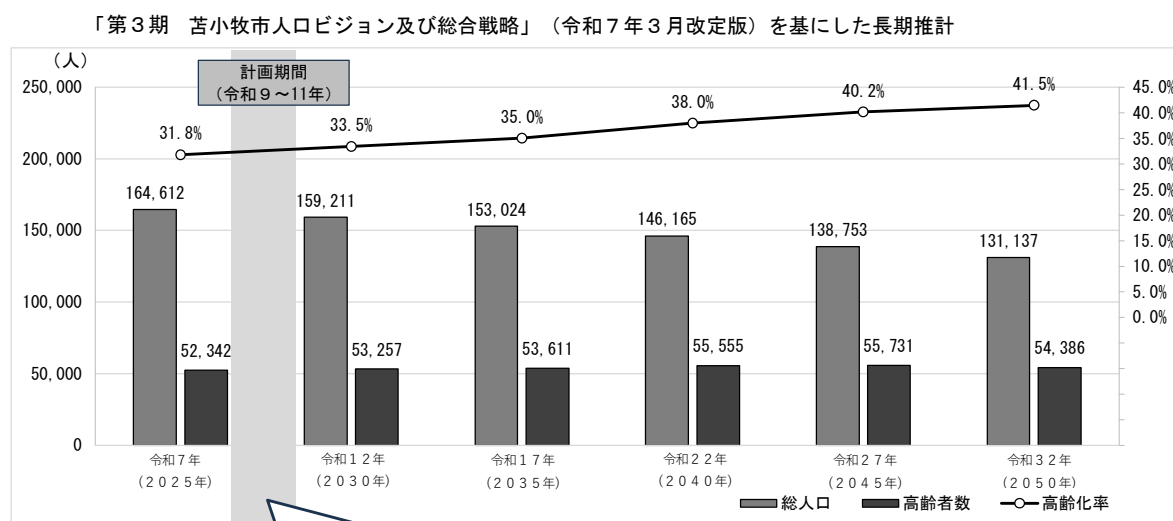


計画期間（令和 9 年度～令和 11 年度）の人口推計

計画期間（令和 9 年度～令和 11 年度）の人口推計は、「第 3 期 苫小牧市人口ビジョン及び総合戦略」（令和 7 年 3 月改訂版）の 5 年ごとの推計値を基本に、住民基本台帳を基にしたコーホート変化率法による 1 年ごとの人口推計の推移を加味して以下の通り算出しました。

総人口は、長期的に減少が続くとみられます。その一方で高齢者数の増加は続き、高齢化率の上昇も続くとみられます。

計画期間（令和 9 年度～令和 11 年度）の推計値は、最終年の令和 11 年度には高齢者数が 52,930 人、高齢化率は 33.0%を想定します。



※令和 7 年～令和 27 年：「第 3 期 苫小牧市人口ビジョン」における推計値
令和 9 年、10 年、11 年、32 年：コーホート変化率法による推計値を「第 3 期 苫小牧市人口ビジョン」を基に補正

計画期間（令和 9 年度～令和 11 年度）の高齢者数を「65～74 歳」、「75～84 歳」、「85 歳以上」の 3 区分でみると、「65～74 歳」（前期高齢者）は減少傾向が続くとみられます。

また、「75～84 歳」は、団塊の世代とその前後の人口が多い年齢層が含まれるため、当面は増加が続くとみられます。

さらに、「85 歳以上」も同様に、当面は増加が続くとみられます。

